

# 令和4年(2022)4月から 『成年年齢が20歳から18歳』に変わります

☎ 湯浅町少年センター(教育委員会内) ☎63-1111



民法改正により、令和4年(2022年)4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。成年年齢に該当する方の保護者の方々は、今一度法改正の内容を確認し、この機会に話し合っておく方が良いでしょう。また、成年を迎える皆さまは、周りの意見を聞き、十分に注意しましょう。

成年年齢引き下げに伴う湯浅町成人式の対象者や開催方法についての方針は、決定次第、皆さまにお知らせします。

## 「成年年齢引き下げ」で、

### 「18歳(成年)になったらできること」

#### ○親の同意がなくても一人で契約ができる

例えば携帯電話の契約、一人暮らしの部屋を借りる、クレジットカードをつくる、高額な商品を購入する場合のローンを組むなど、未成年の場合は親の同意が必要ですが、成年に達すると、親の同意がなくても、こうした契約が自分一人で行うことができます。

#### ○10年有効のパスポートを取得できる

※女性の結婚可能年齢が16歳から18歳に引き上げられ、男女とも18歳になります。

#### ○公認会計士や司法書士、医師免許、薬剤師免許などの国家資格を取得できる

#### 20歳以下ならなごりぎなごり

- 飲酒
- 喫煙
- 競馬の馬券、競輪・オートレース・競艇投票券の購入
- 養子を迎える
- 大型・中型自動車運転免許の取得

## 悪質業者にご注意

進学や就職で親元を離れる年頃の若者が、契約トラブルに巻き込まれるなどの恐れがあります。契約には様々なルールがあり、そうした知識がないまま、安易に契約を交わすとトラブルに巻き込まれる可能性があります。社会経験に乏しく、保護がなくなったばかりの成年を狙い打ちにする悪質な業者もいます。



そうした消費者トラブルに巻き込まれた場合や困ったことが起きてしまった場合の相談窓口として、消費者ホットライン「188番(いやや)」が設置されていますので、困った時、おかしいなと思った時には相談しましょう。



# 子育て世帯への 臨時特別給付金を支給します

☎ 健康推進課保健子ども係(9番窓口) ☎65-3008

令和3年11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、0歳から高校3年生までの子どもたちに、子ども1人当たり10万円相当の給付を行うこととなりました。それを受けて湯浅町でも、支給対象者の皆様に12月末から本給付金の支給を開始しています。

## ■対象児童

- ①令和3年9月分の児童手当支給対象(特例給付を除く)となる児童【支給済み】
- ②令和3年9月30日時点で高校生(平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれ)の児童(保護者の所得が児童手当の支給対象となる金額と同等未満の場合)【要申請】
- ③令和3年10月1日～令和4年3月31日までに生まれた児童手当の支給対象となる新生児【要申請】
- ④所属庁から児童手当を受給している公務員等の子ども【要申請】

※②、④に該当する方には、申請書類等を湯浅町から郵送しています。支給を希望される方は、令和4年1月31日④までに申請してください。なお支給時期は、申請からおおむね3週間後です。

※③に該当する方には、出生届を提出される際に窓口にてご案内します。

■給付額 対象児童1人につき、

**10万円**  
(現金一括支給)です。

# 新型コロナワクチン追加接種(3回目接種)のお知らせ

☎ 湯浅町コロナワクチン相談窓口(9番窓口) ☎22-3830

## ■接種対象者及び開始時期

2回目接種を終了した18歳以上の方のうち、原則8ヶ月以上経過した方を対象に追加接種を行います。8ヶ月を迎える方に順番に接種券(クーポン券)をお送りしますので、接種の予約を申し込んでいただきます。医療機関での個別接種と、高齢者施設入所者は施設での接種を実施する予定です。

## ■ワクチンの種類

追加接種に使用するワクチンは、1・2回目に使ったワクチンの種類に関わらず、mRNAワクチン(ファイザー社ワクチンまたは武田/モデルナ社ワクチン)を用いることが適当とされており、mRNAワクチン同士の交互接種も認められています。国から和歌山県に配分される2～3月に使用する

## ■接種スケジュール

2回目終了	接種者人数	3回目接種
令和3年4月	約60人	令和4年1月
5月	約600人	2月
6月	約1,500人	3月
7月	約3,000人	4月
8月	約2,100人	5月
9月	約1,600人	6月
10月	約400人	7月
11月	約40人	8月

8ヶ月以降

るワクチンについては、ファイザーだけでなく、モデルナも多く配分(配分量の約45%)されるため、今後2種類のワクチンによる接種体制を整えていきます。

※12月16日時点の情報です。追加接種のスケジュールについては、前倒しが検討されていますので、変更する可能性があります。